

「激甚災害」不況、すべての被災者に支援を 橋爪団長が総括質疑

市議会3月定例会が、3日の市長による提案説明から始まり、初日の後半から総括質疑が行われ、日本共産党議員団は2日目の4日に橋爪団長が「新年度予算と市民負担など」について質疑を行いました。

予算編成方針では、総合計画を基
本にまちづくり重点戦略などに基
いて編成するとしていたが、実施計
画を作成しなかった理由は何か。

第5次総合計画では「基本構想」
と「基本計画」の2層構造とし、こ
の「基本計画」に「実施計画」の内
容を併せ持たせたので作成しなかつ
た。新年度予算は、総合計画の施策
の実施のため、総合計画・財政フ
レーム検討プロジェクトチームで精
査した。平成26年度までの事務事
業調整結果を基本とし、税源の効率
的かつ効果的な活用が図られるよう
編成した。

新年度予算では、厳しい経済状況
を考慮すれば、福祉や教育などの分
野で市民負担軽減に向けた予算措置
が必要だということは明らかであ
る。どのような対策を講じたのか、
明らかにしていただきたい。

福祉分野においては、子育てにか
かる経済的な負担軽減をさらに図る
ため、子ども
の通院医療費
の助成につい
て、特に支援
が必要な保護
者を対象に小
学校卒業まで
拡充した。ほ
かに、安心し
て妊娠・出産
が迎えらるる
総合的な検討が必要と認識してい

国民健康保険は、昨年度に税率・
税額の見直しを行い、2カ年で段階
的に改定を実施している。また、こ
の見直しに伴い、今年度6億200
0万円、来年度4億3000万円を
一般会計から臨時的に繰り入れるな
ど、負担軽減を図っている。新年度
予算では、一般会計からの臨時的な
繰り入れを計画通り確保するととも
に、2億円の基金積み立てを見送り
保険給付費の増額分に充てるなど負
担抑制にできる限り配慮した。国保
税は、不況下における税制全般のあ
り方や財源確保の問題などを含め、

このままでは一人あたり年額で80
00円近く増えることになる。この
税率を決めたあと、急速に経済が冷
え込み、被保険者の多くを占める自
営業者などは、みんな苦しんでい
る。被保険者の経済状況に十分配慮
して、条例を改定し引き下げること
ができなかったのか。



国民健康保険は、昨年度に税率・
税額の見直しを行い、2カ年で段階
的に改定を実施している。また、こ
の見直しに伴い、今年度6億200
0万円、来年度4億3000万円を
一般会計から臨時的に繰り入れるな
ど、負担軽減を図っている。新年度
予算では、一般会計からの臨時的な
繰り入れを計画通り確保するととも
に、2億円の基金積み立てを見送り
保険給付費の増額分に充てるなど負
担抑制にできる限り配慮した。国保
税は、不況下における税制全般のあ
り方や財源確保の問題などを含め、

委員会審議の日程短縮に疑問の声

今回の議会から、議会開催期間を
短縮する試みが始まりました。その
一環として、委員会審議日数は、こ
れまでの3日ずつから、2日ずつと
し、必要に応じて予備日を使おうと
いうことになりました。

最初に行われた文教経済委員会の
2日目は、終了が夜8時近く。しか
も、スピードを上げたものですか
ら、質問する委員も答弁する行政の
担当者もくたくたでした。
これに対し、委員会内部からも

「必要以上に長い議会日程は問題だ
が、重要な問題の審議が落ち着いて
行えないことは疑問。委員会審議は
従来の3日間に戻すべきだ」という
声は何人も委員からあがってきて
います。

い」などと説明しま
した。別問題で指摘
を受けた際に、この
問題について何も言
われなかったから問
題はないという姿勢
は、納得できるもの
ではありません。

また、市は「自ら
行う企画又は自己の
有する専門的な技術
若しくは経験に基づ
いて業務を処理する
」（労働省基準）
ので偽装ではないと
していますが、これ
も変です。

学校給食は子ども
たちの成長や安全の
ために、学校栄養士
が専門的知識に基づ
いて献立を作り、食
材納入業者へも市教
委からの指導があり
ます。請負業者が自
ら行う企画でも、有
する専門的技術での
処理でもありませ
ん。
市民がしっかり納得で
きる手だてと説明をす
ぐにすべきです。

施設の無償貸付は偽装請負(胎内市)

上越市の給食民間委託はどつなのか

3月6日の「新潟
日報」で、「胎内市
給食センターでの民
間委託」について
「施設の無償貸し付
けは偽装請負にあた
る」ことから、同市
は委託先への有償貸
付に変更するという
報道がされました。

上越市の給食民間
委託の案件は、前日
の文教経済委員会で
審議を終了していま
したが、この報道を
受け、急ぎよ再審
議。

上野議員は、「上
越市でも、同様のこ
とになるのではない
か、そうではないと
いう納得のできる説
明がなければ予算を
認めるわけにはいか
ない」と主張しまし
た。

これに対して市教
委では、「以前、新
潟労働局から指導を
受けた時にはこの点
については何も指摘
がなかった。偽装請
負には当たらない

日本共産党上越市議員団ニュース

No.173 2009年3月15日

- 連絡先 橋爪 法一 548-3628 (吉川区代石)
- 樋口 良子 544-6802 (中門前3)
- 上野 公悦 530-2203 (頸城区中柳町)
- 平良木哲也 525-9096 (上中田)